

東京パラリンピック事前合宿

アゼルバイジャンと協定

2月24日、志賀町とアゼルバイジャンは、東京パラリンピックの事前合宿開催について協定を結びました。

柔道、水泳、陸上、アーチェリー、パワーリフティング、テコンドーの6競技の選手、コーチら約45人が訪れる予定です。



【写真上】岡田町柔道協会会長(左)から説明を受けるハジリ国際部長(中央)と通訳を務めた金沢大学准教授のアイーダさん(右)

【写真右】調印後握手するハジリ国際部長と小泉町長

ロイヤルホテル能登で行われた調印式では、小泉町長とアゼルバイジャンパラリンピック委員会のルフェット・ハジリ国際部長が覚書に署名し、小泉町長は「本番で最高のパフォーマンスができるよう全力でサポートしたい」と協力を約束。ハジリ国際部長は「両国の友好関係がもっと深まることを期待します」と握手を交わしました。

事前合宿だけではなく、大会後も文化、スポーツなどで交流を継続したいという意思も確認しました。

ハジリ国際部長からは、調印式の後、町総合体育館や町総合武道館などを視察し、「選手が競技に集中できる静かな場所施設も整っている」と町に好感を持ったようです。

志賀町生涯学習功労者

多年にわたり生涯学習の分野で尽力、貢献した5人に志賀町生涯学習功労者表彰を贈りました。



きざか まごのぶ
木坂 孫信氏
和田 (71歳)

多年にわたり町体育協会会長など、役員として会の発展とスポーツの振興に貢献されました。



まえだ まさこ
前田 正子氏
中浜 (66歳)

多年にわたり東増穂公民館主事として、地域住民の生涯学習振興に貢献されました。



はたけだ りんえい
畑田 林栄氏
草木 (54歳)

多年にわたり熊野公民館主事として、地域住民の生涯学習振興に貢献されました。



てさき あやこ
手崎 綾子氏
大福寺 (81歳)

多年にわたり皇風煎茶礼式教室の役員として、会の発展と地域文化の振興に貢献されました。



おおや えみこ
大矢枝美子氏
安津見 (76歳)

多年にわたり志賀町菊花会の役員として、会の発展と地域文化の振興に貢献されました。

志賀町児童・生徒 文化賞 文化奨励賞

芸術、文学など文化的活動の分野で成績を収めた児童、生徒を表彰しました。

文化賞
文化奨励賞

おしだ そうま
押田 蒼馬(志賀小学校2年)
つちはし めい
土橋 芽依(志賀小学校2年)
おおおか みらい
大岡 未来(志賀小学校6年)
おか ちはな
岡 知花(富来小学校4年)
なりた ももか
成田 百花(志賀中学校2年)

せきぐち み さき
関口美咲季(富来小学校5年)
おおさき ななこ
大崎菜々子(志賀小学校4年)
みうら かのん
三浦 花音(富来小学校6年)

みなみ ひろと
南 裕登(志賀小学校2年)
やち ゆうだい
谷内 悠大(志賀小学校6年)
きたぐち あおい
北口 蒼桜(志賀小学校5年)

志賀町へ移住した人へ

移住定住促進 住まいづくり奨励金

新築住宅購入で、
 単身移住最大 **90万円**
 家族移住最大 **170万円**の交付

- 単身 40万円+最大50万円加算
- 家族 80万円+最大90万円加算

※ 転入の日から1年以内の人で工事請負契約締結日から3カ月以内に申請が必要です。



移住定住促進 空家リフォーム再生等助成金

空家を購入、リフォームで
 最大 **100万円** を交付

- 購入費助成 最大50万円
- リフォーム費助成 最大50万円

※ 転入の日から1年以内の方で契約締結日から3カ月以内に申請が必要です。



移住定住促進 賃貸住宅家賃助成金

民間賃貸住宅の家賃を、
 最大月額 **2万円**
 最大 **3年間** の助成

- 助成額5千円/月
- 町内就業者へは最大1万5千円/月の加算

※ 転勤など一時的な就業および公務員は対象なりません。



志賀町で就職した人へ

ふるさと就業促進奨励金

Uターン、Iターン、新規学卒者に奨励金を交付

- Uターン者（町内出身者）で、転入した日から1年以内に新たに地元企業などへ就業で、**20万円**
- Iターン者（町外出身者）で、転入した日から1年以内に新たに地元企業などへ就業で、**20万円**
- 新規学卒者（町内居住者）で、就学終了日から1年以内に新たに地元企業などへ就業で、**10万円**

※ 就業の日から1年および2年経過後、3カ月以内に申請が必要です。
 ※ 転勤など一時的な就業および公務員は対象なりません。



企画財政課 ふるさと創生室
 ☎32-9301

志賀町 ふるさと FILE No. 4

☆キーワードは「志賀町」伝え残していきたい人、物、行事・・・今、活躍している人、などなど紹介していきます。

さくら貝の里 資料館

さくら貝の里資料館



平成20年、富来行政センター2階に開館した貝の資料館。富来地頭町出身の清水精一氏が収集した、数千種類の貝（遺族から町に寄贈されたもの）を中心に、増穂浦で採れた小貝や、歌仙貝にちなんだ和歌の短冊などが展示されています。

開館時間 10:00～16:00
 入館料 無料

☎0767-42-1111（富来支所）



記念館パンフレット

歌仙貝拾い

11月から3月頃にかけて、増穂浦に吹く風を「貝寄せの風」と呼び、古来よりサクラ貝、ペニ貝など、色とりどりの美しい歌仙貝を運んでくれるものとして親しまれています。

現在では、なかなかお目にかかれませんが、打ち上げられた貝で、広い浜辺にピンクの帯を描くこともあったといいます。歌仙貝を拾う姿は冬から春にかけての風物詩となっています。





国際交流事業

外国人のための料理体験教室

2月9日(日)、富来活性化センターで、志賀町国際交流協会、志賀町日中友好協会、志賀町の共催で海外出身者のための料理教室が開催されました。

今回参加したのは、中国、台湾、フィリピン出身の人と、その家族、友人たちで、講師の室谷加代子さんから、郷土料理「治部煮」やトンカツ、だし巻き卵などを習い、調理しました。お椀は輪島塗のものを使用し、参加した人からは「調理や食事をしながら、お互いの国について、理解を深めることができた」「ちょっと難しいけれど、家でも作ってみたい」という感想が聞かれました。



室谷さん(右)の指導を受ける参加者

志賀町男女共同参画推進講座

ジビエ料理教室

2月16日(日)、富来活性化センターで、志賀町男女共同参画推進講座の一環として、「ジビエ料理教室」が開催されました。いしかわジビエ利用促進研究会アドバイザーの点田賢司さんを講師に迎え、いのしし肉のギョウザを作りました。

調理の注意点や味付けのコツなどを知り、ジビエ料理を身近に感じることができたようです。試食では、「思ったより臭みがなかった」という声も聞かれました。



味付けのコツを聞きとろうと真剣な参加者

志賀高校総合学習

町への地域活性化策などを発表

2月20日(木)、志賀高校で、生徒の地域課題研究「志賀TOWN VISION」の最終発表会がありました。小泉町長を前に、2年生17人が、1年間調査し、まとめた地域の活性化策などについて発表しました。

町祭について提案した「男子高校生が望む祭り」、希少種淡水魚「トミヨ」の保護についてまとめた「志賀町の人にトミヨを知ってもらう」、町の魅力発信を提案した「SNSを活用して若者を呼び集めよう」、そして定住人口の確保を目指す「志賀町の移住者を増やすための方法」の4課題、それぞれ若者らしい斬新な内容の提案をしました。



手作りポスターで「トミヨ」をアピール

志賀町デザイン教室

修了証を授与

2月22日(土)、志賀町文化ホールで、「志賀町デザイン教室」の修了式が行われ、参加者10人に修了証が手渡されました。教室は重要無形文化財保持者(人間国宝)の中川衛先生監修、金沢美術工芸大学の浅野隆先生らの指導で行われました。

中川先生は「ここで学んだことは、いろんな分野で生かされると思います」と語り、浅野教授からは「人類が続いていくには、いろんなことを考えないといけない、それもデザインです」と期待をこめた講評がありました。



中川先生(中央)と皆さん

志賀町ジュニアレスリング教室

全国大会で好成績！

2月22日(土)・23日(日)の2日間、東京の小豆沢体育館で、第24回全国少年少女選抜レスリング選手権大会が開催されました。

ジュニアレスリング教室の4人は、永谷監督と志賀町役場を訪れ、間嶋教育長に成績を報告し、新学年になっても優勝を目指すことを誓いました。

- 優勝 永谷 梨愛(志賀小4年・女子の部4年28kg級)
- 優勝 谷内絵美里(志賀小5年・女子の部5年40kg級)
- 優勝 永谷 優来(志賀小6年・女子の部6年40kg級)
- 3位 大門 陸翔(羽咋小5年・小学生の部5年28kg級)



右から永谷監督、永谷梨愛さん、谷内絵美里さん、永谷優来さん、大門陸翔さん、間嶋教育長

志賀消防署

水槽付消防ポンプ自動車を更新

3月、志賀消防署では、平成11年より運用していた、水槽付消防ポンプ自動車を更新しました。

この水槽付消防ポンプ自動車は、容量2,000ℓの水槽、消火剤混合装置、油圧救助器具などの、最新の資器材を搭載しており、火災現場直近で消火活動を行うほか、救助現場や、危険物災害などのさまざまな現場で活用します。



新しい水槽付消防ポンプ自動車

新型コロナウイルス感染症対策について

風邪や季節性インフルエンザと同様に、咳エチケットや手洗いなどの感染症対策に努めましょう。特に、高齢者や持病のある人は、人ごみの多い場所をできるだけ避けるなど、より一層注意してください。

日ごろからできること



- ・手洗い
- ・うがい

風邪の症状がある場合



- ・咳エチケット
- ・自宅で休養

次の症状がある人は能登中部保健福祉センターの「**帰国者・接触者相談センター**」に相談してください。

- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日以上続いている。(解熱剤を飲み続けなければならないときを含む)
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。
- ※高齢者や基礎疾患などがある人は、上記の状態が2日程度続く場合
- ※上記の症状に当てはまらない場合でも、発熱や呼吸器症状があり、かかりつけ医を受診する際は、事前にかかりつけ医に電話で相談してください。

☎ : 0767-53-2482
(土日祝日含め24時間対応)
FAX : 0767-53-2484
(21時まで。以降は翌日回答)

新型コロナウイルス感染症に関する詳しい情報は厚生労働省、石川県、志賀町のホームページをご覧ください。

志賀町保健福祉センター ☎32-0339

志賀町 HP の QR コード

